2022年 5月 1日 No.229　　発行責任者 田中 孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第229号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

現在の物価高は３％増税並み

今こそ減税を

賃上げなしでどうやって生活するのか

新年度に入ってから様々な生活用品が値上げされました。調査会社のデータによると、累計6167品目が値上げされ、平均上げ幅は1％とされています。物価が上がっているのに賃金が上がらず、生活実感は年々下がっていると感じている方もいるのではないでしょうか。

上がる物価 上がらない賃金

3月の消費者物価指数は総合指数で前年同月比0・8％上昇と報じられましたが、より生活実感に近い総合指数になると、1・5％増。これには携帯電話料金値下げによる1・4ポイントが引かれているので、実際には約3％の物価高が生活を圧迫しています。実質消費税3％引き上げと同程度の負担増となっているのです。

特に、原油が値上がりしたことで、ガソリン、灯油、電気、運輸など生活のありとあらゆる場面での値上げにつながってしまいます。

物価上昇には消費税減税で対応を

多くの分野で物価が上がった中、消費低迷による経済への影響を回避するには、すべての商品の値段に係わる消費税を減税することが最も効果的な対応策です。

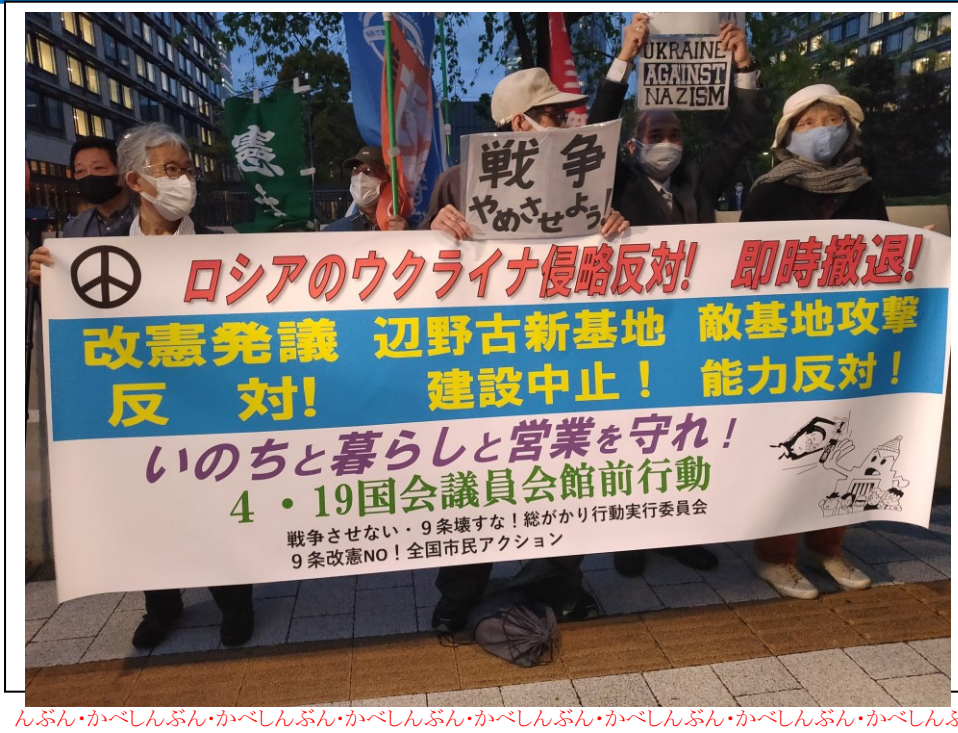
このコロナ禍で世界84の国・地域で消費税の減税が行われています。経済力世界3位である日本が消費税減税を出来ないはずはありません。

また、消費税減税と並行して、最低賃金の引き上げを求めていくことも重要です。

貧困と格差が広がっている今だからこそ富裕層に税を応能負担してもらい、消費税減税と最低賃金引き上げで全体の消費を活性化させる必要があります。郵政ユニオンに加入し、一緒に生活を守る活動に参加しましょう。

国会前に600人参加

4月19日、安保法制廃止を求める「19日行動」に600人が参加しました。ロシアのウクライナ侵略に反対し、戦争へ加担する道を歩む様々な行動への反対意思を統一しいのちと暮らしを守る要求を掲げました。



んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか